

2027年 4月入学（第2回）

岡 山 大 学

大学院環境生命自然科学研究科（博士前期課程）

一般入試
社会人入試
外国人留学生特別入試

学生募集要項

Graduate School of Environmental, Life, Natural Science and Technology

(Master's Course)

OKAYAMA UNIVERSITY

出 願 期 間	2026年11月30日（月）～2026年12月 2日（水）
試 験 期 日	2026年12月25日（金）

手続等の詳細については、次ページ以降を必ずご覧ください。

目 次

I	募集人員	2
II	一般入試	3
	II-1：出願資格	3
	II-2：入学者選抜方法等	4
	II-3：試験当日の日程	5
III	社会人入試	9
	III-1：出願資格	9
	III-2：入学者選抜方法等	10
	III-3：試験当日の日程	11
IV	外国人留学生特別入試	14
	IV-1：出願資格	14
	IV-2：入学者選抜方法等	16
	IV-3：試験当日の日程	17
V	各入試共通事項	22
	出願書類提出・問い合わせ先	30

大学院課程教育における方針

(アドミッション・ポリシー，カリキュラム・ポリシー，ディグリー・ポリシー)

https://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/freetext/education-policies/file/policy03-1.pdf

I 募集人員

			2027年4月入学（第2回）		
専攻	学位プログラム	コ ー ス	一般入試	社会人入試	外国人留学生 特別入試
環境生命自然科学	数理情報科学	数理科学	若干人	若干人	若干人
		物理科学			
		数理データ科学	募集を 行いません		
		計算機科学			
		情報通信システム学			
		電気電子機能開発学		募集を 行いません	
	機械システム 都市創成科学	知能機械システム学		若干人	
		先端機械学			
		都市環境創成学			
	創成化学	物質基礎科学	募集を 行いません	募集を 行いません	
		応用化学			
	地球環境生命科学	生物科学	若干人	若干人	
		地球科学			
		惑星物質科学			
		地域環境学			
		環境生態学			
		農芸化学			
		植物ストレス科学			
		応用植物科学			
		応用動物科学			

教員の詳細情報は以下のホームページをご確認ください。

なお、一部教員は、授業のみ担当し研究指導を行わない場合もありますので、あらかじめ志望指導教員に連絡し、指導の可否を確認してください。

<https://www.elst.okayama-u.ac.jp/about/32-2/42-2/>

Ⅱ 一般入試

Ⅱ-1：出願資格

次のいずれかに該当する者又は2027年3月までに該当する見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- (11) 大学に3年以上在学した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (14) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

(注 1) 「Ⅱ-1：出願資格」(2)に該当する者とは、次のいずれかの者です。

- ① 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与（申請受理）証明書を提出できる者
- ② 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できるもの

(注 2) 「Ⅱ-1：出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。

なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。

(注 3) 「Ⅱ-1：出願資格」(9)に該当する「学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの」とは、他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合で、「Ⅴ 各入試共通事項」の「3 出願手続 (5) 出願に必要な書類等」に記載の「⑮ 他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。

(注 4) 「Ⅱ-1：出願資格」(10)に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口

頭試問)を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

(注5) 「Ⅱ-1：出願資格」(12)に該当する「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含まれます。

(注6) 「Ⅱ-1：出願資格」(10)～(14)により出願する場合は、出願に先立ち入学資格審査を行いますので、「Ⅴ 各入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に入学資格審査の申請を行ってください。

Ⅱ-2：入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●及び○の試験科目の結果を総合して行います。

試験科目及び日時の詳細は、「Ⅱ-3：試験当日の日程」の表を参照してください。

試験場は受験票を送付する際に通知します。

学位プログラム	コース	書類審査	筆記試験		口頭試問
			専門科目	外国語科目(※)	
数理情報科学	数理科学	●	●	○	●
	物理科学				
機械システム 都市創成科学	都市環境創成学	●	●	○	●
地球環境生命科学	生物科学	●	●	○	●
	地球科学	●	●	○	●
	惑星物質科学	●		○	●
	地域環境学	●	●	○	●
	環境生態学				
	農芸化学				
	植物ストレス科学				
	応用植物科学				
	応用動物科学				

(※) ○の外国語科目は筆記試験を実施せず、英語能力試験の成績を利用します。

Ⅱ-3：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
数理科学	9:00～12:30 数 学	14:00～
物理科学	9:00～12:30 物理学	14:00～

Ⅱ-3：試験当日の日程

機械システム都市創成科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）																						
	専門科目	口頭試問																					
都市環境創成学	10:00～12:00 ①構造力学，②水理学，③地盤工学，④意匠※， ⑤計画学※，⑥材料学，⑦環境学※の7科目から， 以下に示す志望する教育研究分野が指定する1科目 を含む3科目を選んでください。	13:30～ 岡山大学工学部都市環境創成コース及び環境 理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定 者以外の受験者に対する口頭試問は，「入学後 の研究計画」を重視した内容とします。 岡山大学工学部都市環境創成コース及び環境 理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予定 者も口頭試問を実施します。																					
	<table><tr><th>教育研究分野</th><th>指定する科目</th></tr><tr><td>木質構造設計学</td><td rowspan="2">①構造力学</td></tr><tr><td>鋼構造設計学</td></tr><tr><td>水工学</td><td>②水理学</td></tr><tr><td>地盤・地下水学</td><td>③地盤工学</td></tr><tr><td>建築設計学</td><td rowspan="2">④意匠</td></tr><tr><td>歴史・景観学</td></tr><tr><td>建築計画学</td><td rowspan="2">⑤計画学</td></tr><tr><td>都市・交通計画学</td></tr><tr><td>木質資源利用学</td><td rowspan="2">⑥材料学</td></tr><tr><td>コンクリート構造設計学</td></tr><tr><td>都市・建築環境学</td><td rowspan="2">⑦環境学</td></tr><tr><td>水質衛生学</td></tr></table>	教育研究分野	指定する科目	木質構造設計学	①構造力学	鋼構造設計学	水工学	②水理学	地盤・地下水学	③地盤工学	建築設計学	④意匠	歴史・景観学	建築計画学	⑤計画学	都市・交通計画学	木質資源利用学	⑥材料学	コンクリート構造設計学	都市・建築環境学	⑦環境学	水質衛生学	
	教育研究分野	指定する科目																					
	木質構造設計学	①構造力学																					
	鋼構造設計学																						
	水工学	②水理学																					
	地盤・地下水学	③地盤工学																					
	建築設計学	④意匠																					
	歴史・景観学																						
	建築計画学	⑤計画学																					
	都市・交通計画学																						
	木質資源利用学	⑥材料学																					
コンクリート構造設計学																							
都市・建築環境学	⑦環境学																						
水質衛生学																							
	また，岡山大学工学部都市環境創成コース及び 環境理工学部環境デザイン工学科卒業生・卒業予 定者以外の受験者に対しては，上記の7科目から の選択数を，志望する教育研究分野が指定する1 科目を含む2科目とし，代わりに，「入学後の研 究計画」についての小論文が課せられます。 なお，志望する教育研究分野が指定する科目の 成績を重視します。 ※ ④意匠：内容は，建築設計学，景観工学です。 ⑤計画学：内容は，建築計画学，都市地域計 画学，交通計画学です。 ⑦環境学：内容は建築環境学，水質・上下水 道学です。																						

Ⅱ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
生物科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
地球科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
惑星物質科学		9:30～ 口頭試問は、オンラインにより実施するため、来学不要です。詳細については、受験票送付時にお知らせします。
地域環境学	10:00～11:30 共通科目及び選択科目を課します。共通科目は環境問題に関する設問とし、全ての受験者に解答を求めます。 選択科目は、指定科目群に関連する設問とし、受験者は志望する研究指導教員が指定する科目群を1つ選択して解答してください。	13:00～
	指定科目群	
	A 水生動物学，植生管理学，土壌物理学，生産基盤管理学，農村計画学，測量学	
	B 水理学，水資源利用学，流域水文学，水文環境管理学，構造力学，土質力学	
	C 土壌科学概論，土壌の物質移動学，土質力学，廃棄物マネジメント，環境影響評価学	

Ⅱ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00～12:00 森林生態学，水系保全学，昆虫学，生物生産システム工学，資源管理学，食料環境政策学，国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
農芸化学	10:00～12:00 岡山大学農学部卒業者・卒業予定者は、①～④の4科目全てを解答してください。 ① 農芸化学基礎（有機化学基礎，生物化学基礎，応用微生物学基礎） ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は，次の3科目を解答してください。 ・必須科目：上記①の1科目 ・選択科目：上記②～④のうち1科目 ・選択科目：志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30～
植物ストレス科学	10:00～12:00 植物遺伝生理解析学，情報伝達機構解析学，植物ストレス制御学，植物分子生理学，植物分子動態学，ウイルス分子生物学，植物-病原菌相互作用学，植物-昆虫相互作用学，植物環境微生物学，植物多様性解析学，植物ゲノム解析学，統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
応用植物科学	10:00～12:00 植物病理学，遺伝子工学，作物遺伝育種学，園芸利用学，作物生産学，果樹園芸学，野菜花卉園芸学，作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
応用動物科学	10:00～12:00 家畜繁殖学，動物発生工学，動物生理学，動物育種学，動物遺伝学，動物栄養学，動物応用微生物学，生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～

Ⅲ 社会人入試

Ⅲ-1：出願資格

※社会人として研究科において専門知識の修得と専門的研究を希望する者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月までに24歳に達しているもの

※社会人とは以下に該当する方とします。

「Ⅲ-1：出願資格」(1)～(9)については、該当する出願資格を得てから入学時に2年以上経過している者。

「Ⅲ-1：出願資格」(10)については、官公庁・学校・企業等に勤務したことがあり、入学時に2年以上の職歴がある者。

(注1) 「Ⅲ-1：出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。

なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。

(注2) 「Ⅲ-1：出願資格」(9)に該当する「学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの」とは、他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合で、「Ⅴ 各入試共通事項」の「3 出願手続 (5) 出願に必要な書類等」に記載の「⑮ 他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。

(注3) 「Ⅲ-1：出願資格」(10)に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

(注4) 「Ⅲ-1：出願資格」(10)により出願する場合は、出願に先立ち入学資格審査を行いますので、「Ⅴ 各入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に入学資格審査の申請を行ってください。

Ⅲ-2：入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●及び○の試験科目の結果を総合して行います。

試験科目及び日時の詳細は、「Ⅲ-3：試験当日の日程」の表を参照してください。

試験場は受験票を送付する際に通知します。

学位プログラム	コース	書類審査	筆記試験		口頭試問 (※2)
			専門科目	外国語科目 (※1)	
数理情報科学	数理科学	●			●
	物理科学				
	数理データ科学				
	計算機科学				
	情報通信システム学				
機械システム 都市創成科学	知能機械システム学	●			●
	先端機械学				
	都市環境創成学				
地球環境生命科学	生物科学	●	●	○	●
	地球科学	●	●	○	●
	惑星物質科学	●			●
	地域環境学	●	●	○	●
	環境生態学	●	●		●
	農芸化学	●	●		●
	植物ストレス科学	●	●	○	●
	応用植物科学	●	●		●
	応用動物科学	●	●	○	●

(※1) ○の外国語科目は筆記試験を実施せず、英語能力試験の成績を利用します。

(※2) 口頭試問は、各コース等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

Ⅲ-3：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）
	口頭試問
数理科学	14:00～
物理科学	14:00～
数理データ科学	13:30～ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお、必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を行います。
計算機科学	14:00～
情報通信システム学	14:00～

機械システム都市創成科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）
	口頭試問
知能機械システム学	13:00～
先端機械学	13:00～
都市環境創成学	13:30～

Ⅲ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
生物学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
地球科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
惑星物質科学		9:30～ 口頭試問は、オンラインにより実施するため、来学不要です。詳細については、受験票送付時にお知らせします。
地域環境学	10:00～11:30 共通科目及び選択科目を課します。共通科目は環境問題に関する設問とし、全ての受験者に解答を求めます。 選択科目は、指定科目群に関連する設問とし、受験者は志望する研究指導教員が指定する科目群を1つ選択して解答してください。	13:00～
	指定科目群	
	A 水生動物学，植生管理学，土壌物理学，生産基盤管理学，農村計画学，測量学	
	B 水理学，水資源利用学，流域水文学，水文環境管理学，構造力学，土質力学	
	C 土壌科学概論，土壌の物質移動学，土質力学，廃棄物マネジメント，環境影響評価学	

Ⅲ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00～12:00 森林生態学，水系保全学，昆虫学，生物生産システム工学，資源管理学，食料環境政策学，国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
農芸化学	10:00～12:00 岡山大学農学部卒業者は，①～④の4科目全てを解答してください。 ① 農芸化学基礎（有機化学基礎，生物化学基礎，応用微生物学基礎） ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は，次の3科目を解答してください。 ・ 必須科目：上記①の1科目 ・ 選択科目：上記②～④のうち1科目 ・ 選択科目：志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30～
植物ストレス科学	10:00～12:00 植物遺伝生理解析学，情報伝達機構解析学，植物ストレス制御学，植物分子生理学，植物分子動態学，ウイルス分子生物学，植物-病原菌相互作用学，植物-昆虫相互作用学，植物環境微生物学，植物多様性解析学，植物ゲノム解析学，統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
応用植物科学	10:00～12:00 植物病理学，遺伝子工学，作物遺伝育種学，園芸利用学，作物生産学，果樹園芸学，野菜花卉園芸学，作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～
応用動物科学	10:00～12:00 家畜繁殖学，動物発生工学，動物生理学，動物育種学，動物遺伝学，動物栄養学，動物応用微生物学，生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～

Ⅳ 外国人留学生特別入試

Ⅳ-1：出願資格

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は大学院入学後に「留学」の在留資格を取得できる者

上記(1)、(2)の要件を満たし、次の各項のいずれかに該当する者又は2027年3月までに該当する見込みの者

- ① 大学を卒業した者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- ⑪ 大学に3年以上在学している者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑫ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑬ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑭ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

(注1) 「Ⅳ-1：出願資格」②に該当する者とは、次のいずれかの者です。

- ① 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与（申請受理）証明書を提出できる者
- ② 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できるもの

(注2) 「Ⅳ-1：出願資格」③に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。

なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。

(注3) 「Ⅳ-1：出願資格」⑨に該当する「学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学したもので、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの」とは、他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合で、「Ⅴ 各入試共通事項」の「3 出願手続 (5)

出願に必要な書類等」に記載の「⑮ 他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。

- (注4) 「Ⅳ-1：出願資格」⑩に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

- (注5) 「Ⅳ-1：出願資格」⑫に該当する「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含まれます。

- (注6) 「Ⅳ-1：出願資格」⑩～⑭により出願する場合は、出願に先立ち入学資格審査を行いますので、「Ⅴ 各入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に入学資格審査の申請を行ってください。なお、「Ⅳ-1：出願資格」⑪は、「学部3年次生」を対象とします。

IV-2：入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●、○及び◇の試験科目の結果を総合して行います。

試験科目及び日時の詳細は、「IV-3：試験当日の日程」の表を参照してください。

試験場は受験票を送付する際に通知します。

学位プログラム	コース	書類審査	筆記試験		口頭試問 (※2)
			専門科目	外国語科目 (※1)	
数理情報科学	数理科学	●	●	◇	●
	物理科学				
	数理データ科学	●	●	○	●
	計算機科学	●	●		●
	情報通信システム学				
	電気電子機能開発学				
機械システム 都市創成科学	知能機械システム学	●	/	/	●
	先端機械学				
	都市環境創成学				
創成化学	物質基礎科学	●	●	◇	●
	応用化学	●	●	○	●
地球環境生命科学	生物科学	●	/	◇	●
	地球科学	●	●	○	●
	惑星物質科学	●	/	○	●
	地域環境学	●	●	○	●
	環境生態学	●	●	/	●
	農芸化学				
	植物ストレス科学	●	/	○	●
	応用植物科学	●	●	/	●
	応用動物科学	●	●	○	●

(※1) ○の外国語科目は筆記試験を実施せず、語学能力試験の成績を利用します。

◇の外国語科目は語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。

(※2) 口頭試問は、各コース等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

Ⅳ-3：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目・外国語科目	口頭試問
数理科学	9:00～12:30 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 14:00～15:30 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。筆記試験免除者への通知は、受験票送付の際に併せて行います。	16:00～
物理科学	9:00～12:30 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 14:00～15:30 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。筆記試験免除者への通知は、受験票送付の際に併せて行います。	16:00～

数理情報科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
数理データ科学	10:00～12:00 専門科目 志望する教育研究分野の指定する科目を受験してください。 「数理データ活用学教育研究分野」 応用数理学（内容は、基礎数学、代数トポロジー、代数学、確率論、微分方程式です。） 「応用数理学教育研究分野」 応用数理学（内容は、基礎数学、代数トポロジー、代数学、確率論、微分方程式です。） 「数理モデル解析学教育研究分野」 応用数学（内容は、基礎数学、微分方程式です。） 「現象数値解析学教育研究分野」 応用数学（内容は、基礎数学、微分方程式です。） 「統計データ解析学教育研究分野」 統計学（内容は、多変量解析、数理統計学、実験計画法です。） 「時空間統計学教育研究分野」 統計学（内容は、多変量解析、数理統計学、実験計画法です。） 「計算機統計学教育研究分野」 統計学（内容は、多変量解析、数理統計学、実験計画法です。）	13:30～ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお、必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を行います。

Ⅳ-3：試験当日の日程

数理情報科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
計算機科学	10:00～12:00 専門科目 情報工学一般	14:00～ コミュニケーション能力（日本語および英語）を問います。
情報通信システム学	10:00～12:00 専門科目 通信ネットワーク工学一般	14:00～ コミュニケーション能力（日本語および英語）を問います。
電気電子機能開発学	9:00～12:00 専門科目 電気電子工学一般	14:00～ コミュニケーション能力（日本語および英語）を問います。

機械システム都市創成科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）
	口頭試問
知能機械システム学	13:00～
先端機械学	14:00～
都市環境創成学	13:30～

Ⅳ-3：試験当日の日程

創成化学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目・外国語科目	口頭試問
物質基礎科学	9:00～11:00 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 11:15～12:15 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。筆記試験免除者への通知は、受験票送付の際に併せて行います。	13:00～

創成化学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
応用化学	10:00～11:10 無機化学，有機化学，物理化学の3科目から各2問ずつ計6問を出題します。そのうちから2問を選択してください。 11:25～12:15 小論文 化学一般に関するテーマについて出題します。（資料に英文を含むことがあります。）	13:30～

Ⅳ-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	外国語科目	口頭試問
生物科学	9:00～11:00 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。筆記試験免除者への通知は、受験票送付の際に併せて行います。	13:00～

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
地球科学	9:00～10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00～
惑星物質科学		9:30～ 口頭試問は、オンラインにより実施するため、来学不要です。詳細については、受験票送付時にお知らせします。
地域環境学	10:00～11:30 環境問題及び志望する教育研究分野に関して出題します。	13:00～

IV-3：試験当日の日程

地球環境生命科学学位プログラム

コース	2026年12月25日（金）	
	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00～12:00 森林生態学，水系保全学，昆虫学，生物生産システム工学，資源管理学，食料環境政策学，国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～ コミュニケーション能力（日本語又は英語）を問います。
農芸化学	10:00～12:00 岡山大学農学部卒業生・卒業予定者は，①～④の4科目全てを解答してください。 ①農芸化学基礎（有機化学基礎，生物化学基礎，応用微生物学基礎） ②有機化学 ③生物化学 ④応用微生物学 上記以外の受験者は，次の3科目を解答してください。 ・必須科目：上記①の1科目 ・選択科目：上記②～④のうち1科目 ・選択科目：志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30～ 日本語又は英語
植物ストレス科学		13:30～ コミュニケーション能力（日本語又は英語）を問います。
応用植物科学	10:00～12:00 植物病理学，遺伝子工学，作物遺伝育種学，園芸利用学，作物生産学，果樹園芸学，野菜花卉園芸学，作物学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～ コミュニケーション能力（日本語又は英語）を問います。
応用動物科学	10:00～12:00 家畜繁殖学，動物発生工学，動物生理学，動物育種学，動物遺伝学，動物栄養学，動物応用微生物学，生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30～ コミュニケーション能力（日本語又は英語）を問います。

V 各入試共通事項

1 個別の入学資格審査

一般入試「Ⅱ-1：出願資格」(10)～(14)における入学志願者，社会人入試「Ⅲ-1：出願資格」(10)における入学志願者，外国人留学生特別入試「Ⅳ-1：出願資格」⑩～⑭における入学志願者は，出願に先立ち入学資格審査を行いますので，事前に入学資格審査要項を「出願書類提出・問い合わせ先」に請求し，期限までに提出してください。

申請書類提出期間 2026年10月27日（火）～10月28日（水）（必着）

なお，審査結果は，2026年11月25日（水）（予定）に本人に通知します。

2 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は，受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので，出願に先立ち，次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し，少しでも早く相談してください。

相談期限 2026年10月28日（水）

相談方法 「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書，障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添えて，「出願書類提出・問い合わせ先」に相談してください。

3 出願手続

入学志願者は，出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と連絡を取り，研究内容等について相談してください。

（1）出願方法

入学志願者は，（5）の「出願に必要な書類等」を，出願期間内に必着するよう郵送するか，窓口を持参してください。

持参する場合	受付時間： 8：30～17：00 ただし，土曜日・日曜日・祝日を除きます。
郵送する場合	必ず「簡易書留・速達」とし，封筒の表に「 <u>大学院環境生命自然科学研究科（博士前期課程）一般入試／社会人入試／外国人留学生特別入試 出願書類在中</u> 」と朱書して郵送してください。

（2）出願期間

2026年11月30日（月）～12月 2日（水）

（3）提出先

「出願書類提出・問い合わせ先」へ提出してください。

（4）出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 出願書類のうち，英語以外の外国語で書かれた証明書には，その日本語訳を添付してください。
- ⑥ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は，改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。
- ⑦ 通称がある方については，出願に必要な書類すべてにおいて，通称ではなく住民票に記載された氏名を記入してください。
- ⑧ 出願資格の確認のため，追加の出願書類の提出を求めることがあります。

(5) 出願に必要な書類等

出願しようとする入試区分に●のついている書類をそろえ、期間内に必着するように提出してください。

該当する出願資格や志望するコース・教育研究分野により必要な書類が異なる場合がありますので、摘要をよく読んでください。

なお、①、④、⑨、⑩は紙媒体でのみ配付します。「出願書類提出・問い合わせ先」に記載の方法で請求してください。

書類名	摘 要	一般入試	入試 社会人	外国人留学生 特別入試
① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。 縦4cm×横3cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望コース名と氏名を記入してください。 「8 その他」の「(4) 志願票等の記入方法について」も確認のうえ、記入してください。	●	●	●
② 入学検定料	30,000円(手数料が別に必要です。) 出願期間最終日の17:00までに、下記〈入学検定料支払の流れ〉をご確認のうえ、〈入学検定料支払サイト〉よりお支払いください。入学検定料の支払後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。なお、入学検定料の支払ができるのは、出願期間の1ヶ月前からです。 〈入学検定料支払の流れ〉 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/pay_ippan_jp.pdf 〈入学検定料支払サイト〉 https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn 上記による支払ができない場合は、「出願書類提出・問い合わせ先」にお問い合わせください。 〈入学検定料の返還について〉 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 ア 入学検定料を支払ったが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合 イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 ウ 次の〈入学検定料の免除について〉に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続を行った場合 ※ ア及びイの返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 ※ 返還手続きの申請期限は、2027年3月31日(水)とします。 〈国費外国人留学生の入学志願者について〉 国費外国人留学生の入学志願者は、原則として入学検定料の納入は不要ですが、2027年3月31日限りで奨学金支給期間が終了する場合は、入学検定料の納入が必要です。なお、奨学金受給期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。 〈入学検定料の免除について〉 本学では、2025年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 ※詳細については本学のホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp) から「入試」→「入学検定料の免除手続き」をご確認ください。	●	●	●

書類名	摘 要	一般入試	入試 社会人	外国人留学生 特別入試
③ 学業成績証明書 及び 卒業(見込)証明書	出身大学の学長又は学部長、あるいは高等専門学校長が作成したものを提出してください。ただし、入学資格審査で入学資格が認定された入学志願者は、提出不要です。 【学業成績証明書について】 GPA記載の学業成績証明書を提出してください。 また、学業成績証明書にGPA算出方法の記載がない場合は、算出方法がわかるものを併せて提出してください。 なお、在籍大学等にGPA制度がない場合は、GPA記載のないものも可とします。 高等専門学校専攻科修了（見込）の出願資格による入学志願者は、本科及び専攻科の学業成績証明書を提出してください。	●	●	●
④ 履 歴 書	《最終の学校（大学等）を外国で卒業した入学志願者のみ》 本研究科所定の用紙により提出してください。	●	●	●
⑤ 在留カードの コピー等	《現に日本国に在住する日本国籍以外の入学志願者のみ》 在留カードの両面コピー又は市区町村長の交付する住民票（写）の原本（国籍・在留資格・在留期間が明示されたもの）を提出してください。 ※通称がある方は「市区町村長の交付する住民票（写）の原本」を提出してください。	●	●	●
⑥ パスポートの コピー	《日本国外に在住する日本国籍以外の入学志願者のみ》 パスポートのコピー（氏名・国籍・顔写真が掲載されているページ）を提出してください。	●	●	●
⑦ 国費外国人 留学生証明書	《国費外国人留学生の入学志願者のみ》 在籍する学校が作成する奨学金支給期間が明記された証明書でも可	●	●	●
⑧ 学士の学位授与 （申請受理） 証明書等	【一般入試】 《「Ⅱ-1：出願資格」の(2)に該当する（見込みの）入学志願者のみ》 【社会人入試】 《「Ⅲ-1：出願資格」の(2)に該当する（見込みの）入学志願者のみ》 【外国人留学生特別入試】 《「Ⅳ-1：出願資格」の②に該当する（見込みの）入学志願者のみ》 次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与申請受理証明書 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学長又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 ア 専攻科の修了見込証明書 イ 学位の授与を申請する予定である旨の証明書 （様式任意）	●	●	●

書類名	摘 要	一般入試	社会人入試	外国人留学生特別入試
⑨ 受験票等送付用封筒	所定の封筒に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、410円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。	●	●	●
⑩ 連絡受信先シール	受信先住所等を記入してください。	●	●	●
⑪ 志望指導教員受入内諾書	【一般入試】 《地域環境学コース及び農芸化学コースの入学志願者のみ》 志望指導教員へ作成を依頼し、写しを提出してください。 ※原本は、志望指導教員から所掌事務（教務学生担当）へ提出されます。 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/	●		
⑫ 現在までの研究内容と研究業績	《惑星物質科学コースの入学志願者のみ》 A4版で作成し提出してください。様式は指定しません。 志願者に関する意見を伺える方の氏名と連絡先も併せて記入してください。	●	●	●
⑬ 入学後の研究計画	《数理データ科学コース及び地域環境学コースの入学志願者のみ》 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/	●	●	●
⑭ 研究計画書	《惑星物質科学コースの入学志願者のみ》 A4版で作成し提出してください。様式は指定しません。	●	●	●
⑮ 他研究科での在学期間証明書	【一般入試】 《「Ⅱ-1：出願資格」の(9)に該当する入学志願者のみ》 【社会人入試】 《「Ⅲ-1：出願資格」の(9)に該当する入学志願者のみ》 【外国人留学生特別入試】 《「Ⅳ-1：出願資格」の⑨に該当する入学志願者のみ》 提出してください。	●	●	●
⑯ 業績報告書	【社会人入試】 《知能機械システム学コース及び惑星物質科学コースを除く》 ホームページからダウンロードした様式により、既にある雑誌・学会発表などの研究業績について、主たる発表論文等の題目、発表年月日、内容の簡単な説明などを記述したものを作成し提出してください。 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/		●	
⑰ 研究（希望）計画書	【社会人入試】 《数理データ科学コース、知能機械システム学コース、惑星物質科学コース及び地域環境学コースを除く》 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/		●	

書類名	摘 要	一般入試	社会人入試	外国人留学生特別入試
⑮ 英語能力試験の成績証明書	【一般入試】 全員提出してください。 【社会人入試】 《知能機械システム学コース，先端機械学コース，生物科学コース，地球科学コース，地域環境学コース，植物ストレス科学コース，応用植物科学コース及び応用動物科学コースの入学志願者のみ》提出してください。 【外国人留学生特別入試】 全員提出してください。 母国語が英語の場合は，出身大学等による英語能力証明書（出身大学等での教育を英語で受けたことを証明してもらったもの）を提出してください。 なお，数理科学コース，物理科学コース，物質基礎科学コース及び生物科学コースの入学志願者で，「⑮英語能力試験の成績証明書」（母国語が英語の場合は，出身大学等による英語能力証明書）を提出しない場合は「⑯日本留学試験等の成績通知書」を提出してください。 2024年12月以降に受験した下記のいずれかの英語能力試験の成績証明書の原本を提出してください。確認後，お返しします。 なお，提出されたスコアは，各団体のウェブサイトのテスト結果ページから確認する場合があります。また，複数の英語能力試験の成績証明書を提出した場合は，有利なものを採用します。 【紙の成績証明書が発行されない場合】 各団体のウェブサイトのテスト結果ページから，成績証明書（デジタル公式認定証等）を印刷し，受験票の原本を添付して提出してください。受験票が発行されない場合や紛失した場合は，申込完了メールやマイページの申込情報詳細画面等を印刷して添付してください。 [TOEIC IPテスト（オンライン方式）の成績証明書を提出する場合] 監督付きの集合実施であることを証明できる書類（試験場が記載された受験案内等）を添付してください。 ただし，岡山大学生協実施のTOEIC IPテスト（オンライン方式），及び授業等，岡山大学内で実施されたTOEIC IPテスト（オンライン方式）を受験した場合は，監督付きの集合実施であることを証明できる書類（試験場が記載された受験案内等）の提出は不要です。 • TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests（公開テスト） • TOEIC® Listening & Reading Test（公開テスト） • TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests（IP テストマークシート方式 又は 監督付きの集合実施によるオンライン方式） • TOEIC® Listening & Reading Test（IP テスト） • TOEFL - ITP®（Test of English as a Foreign Language—ペーパーテスト） • TOEFL - iBT®（Test of English as a Foreign Language—インターネットテスト）※Home Edition を含む。 • IELTS (International English Language Testing System) • IELTS for UKVI（IELTS for UK Visas and Immigration） • CD IELTS（Computer-delivered IELTS） IELTS については，アカデミック・モジュール／ジェネラル・トレーニング・モジュールいずれの試験形式でも可。 • 大学生・社会人向け GTEC（Global Test of English Communication） 4技能又は2技能※Academicのみ。 • Linguaskill ※ジェネラルのみ。	●	●	●

⑱ 日本留学試験等の成績通知書	【外国人留学生特別入試】 《数理科学コース、物理科学コース、物質基礎科学コース及び生物科学コースの入学志願者で、「⑱英語能力試験の成績証明書」（母国語が英語の場合は、出身大学等による英語能力証明書）を提出しない場合のみ》 独立行政法人日本学生支援機構が<u>2024年12月以降</u>に実施した日本留学試験の日本語科目の成績確認書 又は 独立行政法人国際交流基金等が<u>2024年12月以降</u>に実施した日本語能力試験のN2以上の成績通知書	●	●	●
-----------------	---	---	---	---

4 受験票の交付

受験票は、2026年12月11日（金）頃に本人あて発送します。

なお、12月18日（金）までに到着しない場合には、「出願書類提出・問い合わせ先」に連絡してください。

5 試験当日の日程

「Ⅱ-3：試験当日の日程」，「Ⅲ-3：試験当日の日程」，「Ⅳ-3：試験当日の日程」に記載のとおり。

6 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

日 時	コース	掲示場所
2027年 1月22日（金） 10:00	数理科学 物理科学 物質基礎科学 生物科学 地球科学	岡山市北区津島中3-1-1 理学部本館 玄関付近 掲示板
	数理データ科学 計算機科学 情報通信システム学 電気電子機能開発学 知能機械システム学 先端機械学 都市環境創成学 応用化学 地域環境学	岡山市北区津島中3-1-1 工学部 1号館前 掲示板
	環境生態学 農芸化学 植物ストレス科学 応用植物科学 応用動物科学	岡山市北区津島中1-1-1 農学部Ⅰ号館 玄関付近 掲示板 倉敷市中央2-20-1 資源植物科学研究所 玄関付近 掲示板
	惑星物質科学	鳥取県東伯郡三朝町山田827 惑星物質研究所 第一研究棟 玄関付近 掲示板

① 掲示板に合格者の受験番号を掲示し、同日付で合格通知書等を合格者本人あてに送付します。

② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

<https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/result/>

③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

2027年 3月11日(木) 及び 3月12日(金)

8 その他

(1) 入学料及び授業料

区分	金額	備考
入学料	282,000 円(予定額)	① 入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。 ② 入学手続時に納入となります。
授業料 日本人学生等	年額 535,800 円(予定額) 前半期分: 267,900 円(予定額) 後半期分: 267,900 円(予定額)	① 入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 詳細は、大学 HP をご覧ください。 https://www.okayama-u.ac.jp/index.html ② 2027 年度前半期分の授業料の納入時期は、2027 年 5 月になります。なお、納入方法の詳細は、入学手続時に入学案内にてお知らせします。 ③ 2027 年 3 月時点で本学に在籍している外国人留学生(非正規生にあっては研究生に限る。)が、引き続き本研究科へ進学する場合に限り、日本人学生等と同じ金額となります。
授業料 外国人留学生※	年額 1,339,500 円(予定額) 前半期分: 669,750 円(予定額) 後半期分: 669,750 円(予定額)	

※外国人留学生は、出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)別表第一の四の表の留学の在留資格をもって在留する者をいう。その他の外国人学生は、「日本人学生等」に含む。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 民間団体・地方公共団体の奨学金

募集内容については、岡山大学ホームページから最新情報を確認してください。

・民間・地方公共団体の奨学金 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2-2.html

(4) 志願票等の記入方法について

志願票等の志望教育研究分野及び志望指導教員欄は下記により記入してください。

コース	志望教育研究分野	志望指導教員
数理科学	第2志望まで記入可能	第3志望まで記入可能
物理科学	第3志望まで記入可能	第3志望まで記入すること
地球科学	第2志望まで記入可能	同 左
数理科学、物理科学及び地球科学 以外のコース	第1志望のみ記入可能	同 左

(5) 出願書類及び入学資格審査要項について

出願書類は、「出願書類提出・問い合わせ先」で配付します。郵送又は窓口で請求してください。

請求方法の詳細は「出願書類提出・問い合わせ先」(2) 出願書類等の請求方法 を参照してください。

なお、「Ⅱ-1 出願資格」の(10)～(14)、「Ⅲ-1 出願資格」の(10)、「Ⅳ-1 出願資格」の⑩～⑭により出願するため、出願書類に併せて入学資格審査要項を請求する者は、請求封筒に「大学院環境生命自然科学研究科入学資格審査要項請求」と朱書きで併記してください。

(6) 受験上の注意事項

特別警報や気象警報等により入学試験の実施を延期する、又は試験開始時刻を繰り下げる場合があるため、試験実施までの間、入試日程ごとに以下のホームページを確認するようにしてください。

https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/shikenbi_henkou/

(7) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については、志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を、入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

(8) 安全保障輸出管理について

岡山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「岡山大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等（日本国外からの奨学金を受給する日本人学生を含む）の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

「外国為替及び外国貿易法」等により規制されている事項に該当する場合は、入学を許可しない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があります。

参考（経済産業省ホームページ）<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

出願書類提出・問い合わせ先（博士前期課程）

（１）お問い合わせは、以下の項目を記載のうえ、メールでお送りください。

- ①氏名（ふりがな）／②大学・学部等名（現在の所属あるいは出身）／③メールアドレス
- ④現在学んでいる専門分野／⑤取得済みの学位／⑥志望する課程（博士前期課程）
- ⑦出願予定の入試名（一般入試，社会人入試，又は外国人留学生特別入試）
- ⑧志望する分野（コース名）及び教員名／⑨相談内容（具体的に記載してください）

コ ー ス	出願書類の提出・問い合わせ先
数理科学	岡山大学自然系研究科等理学部事務室 教務学生担当 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 E-MAIL：igx7778@adm.okayama-u.ac.jp TEL： 086（251）7778
物理科学	
物質基礎科学	
生物科学	
地球科学	
数理データ科学	岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当 （工学部1号館1階） 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 E-MAIL：admission8576@adm.okayama-u.ac.jp TEL 086（251）8576
計算機科学	
情報通信システム学	
電気電子機能開発学	
知能機械システム学	
先端機械学	
都市環境創成学	
応用化学	
惑星物質科学	
地域環境学	
環境生態学	
農芸化学	岡山大学自然系研究科等農学部事務室 教務学生担当 〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1 E-MAIL：qgg8286@adm.okayama-u.ac.jp TEL 086（251）8286
植物ストレス科学	
応用植物科学	
応用動物科学	

(2) 出願書類等の請求方法

窓口で 受け取る場合	受付時間： 8：30～17：00 ただし、土曜日・日曜日・祝日を除きます。
郵送で 請求する場合	封筒の表面に「<u>2027年4月入学 大学院環境生命自然科学研究科 博士前期課程〇〇入試（入試名を記載してください） 出願書類請求</u>」 と朱書きし、以下を同封のうえ、「出願書類提出・問い合わせ先」あ て申し込んでください。 ●返信用封筒〔角型2号(縦 33.1cm×横 24.0cm)〕 郵便切手180円分(※)を貼付し、送付先郵便番号、住所、氏名 を明記したもの ●出願予定者の ・連絡先（電話番号とメールアドレス） ・内諾を得られた（予定含む）本学の教員名 ・送付先住所 を明記したメモ (※) 出願期間の1週間前（11月23日）以降に請求する場合は、 速達料金分の切手を貼り付けてください。